

令和4年9月30日通知

令和4年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）
グローバル・ダイバーシティ研究者育成事業
第2期 国際研究活動支援プログラム 追加募集要項

運営基盤機構 ダイバーシティ推進部門

女性研究者の国際的な研究活動の促進と、上位職として必要な管理運営能力を育成することを目的として、女性研究者が主となって、海外の大学、研究機関等の国際教育研究機関等との連携により実施する研究上の取組や、国際集会・セミナー開催等の取組に必要な経費の支援を行います。オンライン開催も対象となります。

（本支援制度は、科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」により、女性研究者に限定して実施しています。）

1. 申請資格

本学に所属する女性研究者：常勤教員、特任教員、特任研究員
（医員、教諭、日本学術振興会特別研究員、大学院生は対象外）

2. 支援対象期間

本申請は、以下の支援対象期間に活動を実施し、終了するもの。

支援対象期間外に実施した活動や、既に実施が終了した活動は申請対象外です。

時期	支援対象期間	申請締切	審査結果通知予定
第1期	R4年5月20日～R4年9月30日	4月15日（金）	5月13日（金）
第2期	R4年10月1日～R5年3月17日	8月29日（月）	9月22日（木）
第2期 追加	R4年12月1日～R5年3月17日	11月7日（月）	11月30日（水）

3. 申請方法

支援を希望する方は、下記【提出先 URL】にアクセスし、必要事項を記入の上、【申請書類】を提出してください。アクセスできない場合には、メールに添付して送付してください。

【提出先 URL】 <https://forms.office.com/r/ujve9Jzmr1>

【申請書類】

（1）利用申請書

（2）参考資料（例：国際研究集会発表の採択通知等がある場合は、合わせて提出してください。）

【メール提出の場合の宛先】 diversity-office@chiba-u.jp

<注意>

- ・ 本制度の内容や、申請書の記入方法等について不明な箇所がある場合は、申請締切前にお問い合わせください。回答に時間がかかる場合がありますので、余裕をもってお問い合わせください。
- ・ 提出後、「受付完了メール」を自動でお送りします。メールが届かない場合は、お手数ですが、以下問い合わせ先までご連絡ください。

4. プログラム実施内容

(1) 支援対象となる取組

申請者が主となって実施する研究上の取組で、以下の①又は②に該当するもの（オンライン開催も可）とします。

① グローバル研究活動（以下の条件にすべてあてはまるもの）

<条件> ・ 海外の大学・研究機関等に所属する研究者又は、国内の大学・研究機関等に所属する研究者との国際的な研究活動に関する取組であること。

- ・ 申請者本人の研究活動に関する取組であること。

<例> ・ 共同研究を行っている海外の大学に所属する研究者を講師に招き、セミナーを開催する。

- ・ 国際学会に投稿予定の学術論文について、海外の研究者に英語指導を受ける。
- ・ 海外の研究機関に所属する研究者を講師に招き、国際研究集会を開催する。

② 国際研究集会での発表（以下の条件にあてはまるもの）

<条件> ・ 申請者本人が自らの研究について筆頭で発表するものであること。

(2) 支給経費

① 支給額

1取組あたり50万円を上限として必要な経費を支給します。

② 支給経費の使途

旅費（申請者本人分のみ対象）、消耗品費（本プログラムの実施に必要なものに限る）、通信運搬費、人件費（謝金に限る）、その他プログラムの実施に必要と認められる経費（飲食代除く）。

※ 新型コロナ対策等に必要な経費（PCR検査費、証明書発行費等）、振込手数料等は支援対象外となります。

【注意】

本申請の取組と、他の外部資金（競争的外部資金、受託研究費、奨学寄附金、文部科学省補助金、科学研究費等）の併用はできません。

5. 採択予定件数

5件程度

6. 選考方法・基準

提出された「申請書」に記載された内容について、ダイバーシティ推進部門において、厳重な審査

の上、総合的に判断して決定します。本プログラムは、女性研究者の上位職として必要な管理運営能力を育成することを目的としているため、応募者多数の場合は、管理運営経験の浅い若手女性研究者を優先して支援します。

7. 選考結果の通知

審査終了後、本人及び所属部局に文書にて通知します。

8. 利用上の注意

本支援では、支援対象期間内に、計画した取組を終え、清算手続きを行って頂く必要があります。期間内に終了しなかった場合には、支援が取り消しとなる場合がありますので、ご注意ください。

9. 報告書の提出等

取組終了後1ヶ月以内に「報告書」を提出していただきます。提出された報告書の内容は、一部抜粋し、本学のダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）のウェブサイトで紹介する場合があります。また、本プログラムの利用について、本部門のニューズレター等で紹介をお願いする場合があります。その際にはご協力をお願いいたします。

10. 支援の明示

各種広報時（取組に関するHP、印刷物等）には、ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）による支援を受けたことを必ず明示してください。

〔参考〕 Acknowledgement（謝辞）の記載例

英文： This is supported by Initiative for Realizing Diversity in the Research Environment.

和文： 本取組はダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）の支援を受けています。

11. 本プログラムの申請書類提出・問い合わせ先

千葉大学 運営基盤機構 ダイバーシティ推進部門 月～金 9:00-17:00

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

TEL&FAX：043-290-2020（内線：4043） E-mail：diversity-office@chiba-u.jp